

報道関係者各位

2017年2月吉日

虎屋 京都ギャラリーイベントのご案内
第7回 虎屋京都清談「宇治の茶陶・朝日焼」

講師：朝日焼十六世 まつばやしほうさい 松林豊斎氏

2017年3月11日（土）
午後1時30分～午後3時



虎屋京都清談は、京都で活躍されている文化人とお客様に複数回にわたりお集りいただき、双方の交流を深め、作品や所蔵品を鑑賞しながら対話をお楽しみいただく催しです。

同じ講師・同じ参加者の全3回にわたる交流により想を得て生みだされる、新たな作品とお菓子のお披露目をもって完結する連続講座です。

今回は、朝日焼十六世 松林豊斎氏をお迎えし、宇治の風土とともに育まれた朝日焼の歴史や特徴についてお話を伺います。

〈朝日焼について〉

朝日焼は慶長年間（1596～1615）に開窯したと伝えられ、初代は小堀遠州より指導を受け「朝日」の二字の印を与えられたとされています。

のちに遠州七窯として数えられる所以です。

現在は日本随一の茶所・宇治ならではの窯元として茶陶のほか、朝日焼の伝統の技術を用い、より現代生活に根ざした様々な器も制作。

海外でも個展や日本の茶器の紹介を行なっています。

虎屋京都清談「宇治の茶陶・朝日焼」概要

●講 師 : 朝日焼十六世 松林豊斎 氏

●開催日時・内容 : 3回連続の講座のため、2回目・3回目のみの受講は不可。

1回目 2017年3月11日(土) 午後1時30分～午後3時

3,240円(税込) お菓子・お茶付

朝日焼や宇治茶のお話・朝日焼の茶器などの鑑賞。

2回目 2017年9月9日(土) 午後1時30分～午後3時30分(予定)

4,320円(税込) お菓子・お茶付

朝日焼の茶器を使い、様々な種類のお茶を味わったり

お客様ご自身でお茶を淹れるなどの体験。

3回目 2018年2月～3月頃(参加者の方のみにお知らせします。)

3,780円(税込) お菓子・お茶付

新しく制作していただいた作品と、朝日焼をイメージした
虎屋の新しい和菓子をお披露目。

●定 員 : 30名様

※事前申込制。先着順にて定員に達し次第、受付終了。

●会 場 : 虎屋 京都ギャラリー(虎屋菓寮 京都一条店横)

〒602-0911 京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町 400

地下鉄今出川駅⑥番出口より徒歩約7分

Tel 075-431-4736

メールアドレス kyotobunka@toraya-group.co.jp

●お申し込み方法 : 上記電話・メールにて承ります。

お名前、ご住所、お電話番号、参加人数(2名様まで。

お連れ様のお名前とご連絡先)をお知らせください。

メールの場合は3日以内にお返事を差し上げます。

(受付時間/平日 午前9時30分～午後5時)

《本件に関するお問い合わせ》

株式会社 虎屋 京都管理部 文化事業課 担当: 浅田、長谷川

〒602-0911 京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町 400

Tel : 075-431-4736 Fax : 075-431-1063

E-mail : kyotobunka@toraya-group.co.jp